

- 記事 1. 東京都交通局の人事異動 (平成25年10月16日付)  
 2. 『「第20回鉄道の日」鉄道フェスティバル』の開催

1. 東京都交通局の人事異動 (平成25年10月16日付)

新	旧	氏名
交通局長	主税局長	新田洋平
知事本局長	交通局長	中村靖

2. 第20回鉄道フェスティバルが開催されました。

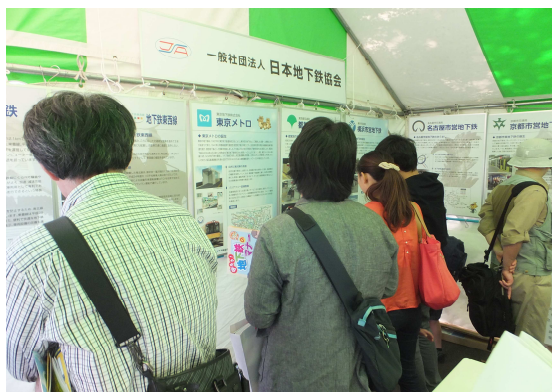
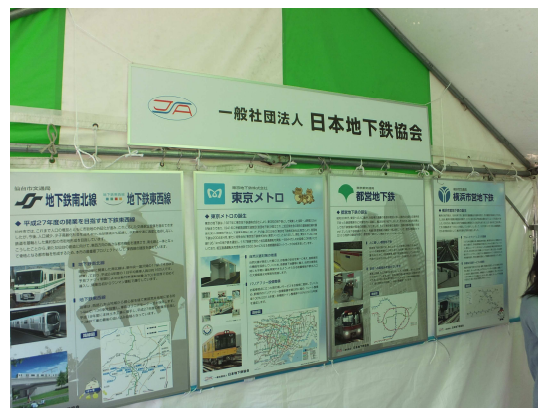
第20回鉄道フェスティバルが東京都千代田区の日比谷公園において開催されました。

明治5年(1872年)10月14日に新橋・横浜間に我が国最初の鉄道が開通したことを記念して、10月14日を「鉄道の日」と定め、鉄道関係事業者が一堂に会し、鉄道の発展を祝うとともに多彩な行事を実施することにより、鉄道に対する理解と関心を深めることを目的とし、平成6年に「鉄道の日」を制定し、今年で20周年を迎えます。

一般社団法人日本地下鉄協会では、「鉄道の日」の関連行事で、東京・日比谷公園で開催された『第20回「鉄道の日」鉄道フェスティバル』(主催:「鉄道の日」実行委員会)に出展しました。

◆会員事業者のパネルに注目

「鉄道フェスティバル」は、10月12日(土)、13日(日)の両日にわたり出展し、会場の日本地下鉄協会のブースには、朝早くから多くの方が来場され、協会各社の事業者紹介のパネルを展示し、訪れた人たちは、日本の地下鉄各社や自分の住まいの近くの地下鉄会社などの歴史や概要或いは「ゆるキャラ」など熱心に見入っていました。



また、日本地下鉄協会では、両日、リーフレット「守ろう！地下鉄のマナー」と会員各社の車両を印刷した「クリア・ファイル」を午前と午後に分けて配布しましたが、毎回長蛇の行列が出来、鉄道グッズの人気の高さを教えられました。



①日本地下鉄協会ブース

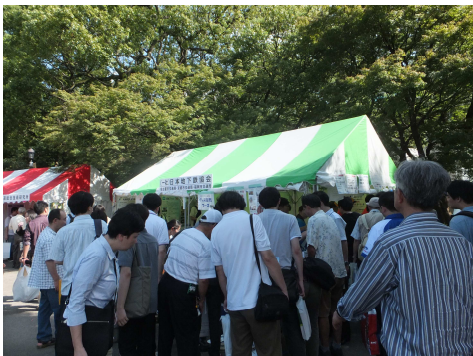


②グッズの無料配布に並ぶ長蛇の列

**◆売り切れ続出に満足!!!**

今年は、2日間晴天に恵まれ、会場への来場者は、1日目が6万2千人、2日目が7万4千人、総計で13万6千人の来場者がありました。

当協会のブースには、会員である「京都市交通局」「名古屋市交通局」そして初出店の「福岡市交通局」が、売店を設け、日頃東京では買えないものもあり、鉄道ファンが多く訪れ、買い求め、各売店とも目標額を大幅に上回る売れ行きでした。



③各社の売店を訪れる人、人、人

福岡市営地下鉄のICカード「はやかけん」が1日目で売り切れるなど今回出店いただいた事業者の皆様も、この人出の多さと売り上げの好調さには驚いていました。

⑤名古屋市交通局の売店▶▶



④京都市交通局の売店



◀◀ ⑥初出店に意気込む福岡市交通局の売店  
“ ICカード「はやかけん」は、1日目で売り切れ”





◆「ゆるキャラ」大集合

今回、このフェスティバルの目玉として、「ゆるキャラ大集合」が行われ、地下鉄各社の「ゆるキャラ」も参加しました。



左から「ちかまる」(福岡市交通局)、「はまりん」(横浜市交通局)、「ハッチー」(名古屋市交通局)

地下鉄各社の「ハッチー」(名古屋市交通局)、「はまりん」(横浜市交通局)、「ちかまる」(福岡市交通局)の「ゆるキャラ」が一堂に勢揃いしたのは今回のイベントが初めてでした。

★「ハッチー」と戯れるこどもたち▶▶▶



各「ゆるキャラ」には、多くの親子づれや若者が集まり、大人気、大活躍でした。

お疲れ様。



★こどもに名刺?を配る「はまりん」

★「ちかまる」シールは大人気▶▶



今回のフェスティバルには、会員各社の絶大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます・  
今後とも、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**(注)** 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先： mukaida@jametro.or.jp